

興南(男子)陽明(女子) V

県高校ハンド

ハンドボールの第28回琉球新報旗争奪九州高校選抜大会県予選(主催・県ハン
ドボール協会、琉球新報社)最終日は24日、八重瀬町東風平運動公園体育館で男女の決勝を行い、男子は興南がコザを42-21の大差で破り優勝、女子は陽明が那覇西を24-22で破り頂点に立った。男女の優勝、準優勝校は2月に県内で行われる九州大会に出場する。



女子決勝 陽明―那覇西 守備の隙を突いてシュートを決める陽明の山内卓
11月24日、八重瀬町の東風平運動公園体育館(渡慶次哲三撮影)

陽明 24(10)4 22 那覇西 18(1)18 22
興南 42(24)14 21 コザ 17(7)21
▽男子決勝
▽女子決勝

残り10分 意地結実

陽明 逆転で那覇西振り切る

陽明が真価を發揮したのは、最大6点リードから逆した。直後の又吉の速攻で同に2点差をつけられ、1人点に追いつくも、もう1人の退場者を出した後半残り10分だった。
勢いをつけた那覇西に点差を広げられる恐れもある中「決められるのは自分しかない」。主将の又吉春花が1対1から強気で攻め、守備の隙をいくつとって得点、1点差とした。守備でも激しく当たって1人少ない時間を乗り切った。残り7分、GK東江聖佳が7分スローを阻止。これ

陽明 24(10)4 22 那覇西 18(1)18 22
興南 42(24)14 21 コザ 17(7)21
▽男子決勝
▽女子決勝
守りの崩れ敗因 一から取り組む 那覇西・下地監督
○：「前半、守りが崩れたのがすべて」と敗因を語る那覇西の下地監督。序盤に3点のリードを奪った



男子決勝 興南―コザ 前半で計10得点を決めた興南の川満翼③

攻守の切り替え圧巻

興南 好調川満爆発 10得点

ダブルスコアの大差で勝利した興南。「ディフェン

段やっている攻撃、シュート」が徹底されなかった。そこトまでの動きが出せなかつた。下地監督は「最後は守りを相手にうまくつかれた」と前を向いた。
「自分たちのやりたいハンドボールに」から取り組みたい」と前を向いた。
堅守攻略され 足動かず大敗
コザ、九州で雪辱誓う
○：堅守で相手のリズムを崩し、勝ち上がったコザ。しかし決勝では興南に守備を突破され、大差をつけられた。九州選抜の切符はつかんだが、主将の普

早くて相手を圧倒した。川満翼は前半だけで8得点。「監督から自信を持っていけ」と言われていたのうと決めていた。調子も普段より良かった。この試合、計10得点と爆発した。後半に入っても攻撃の勢いは止まらなかった。同時に守りはさらに強固に。前半、フリースローからポストに絡んで得点を許しているのを修正。厳しいマークにその先も展望した。

(大城誠二)